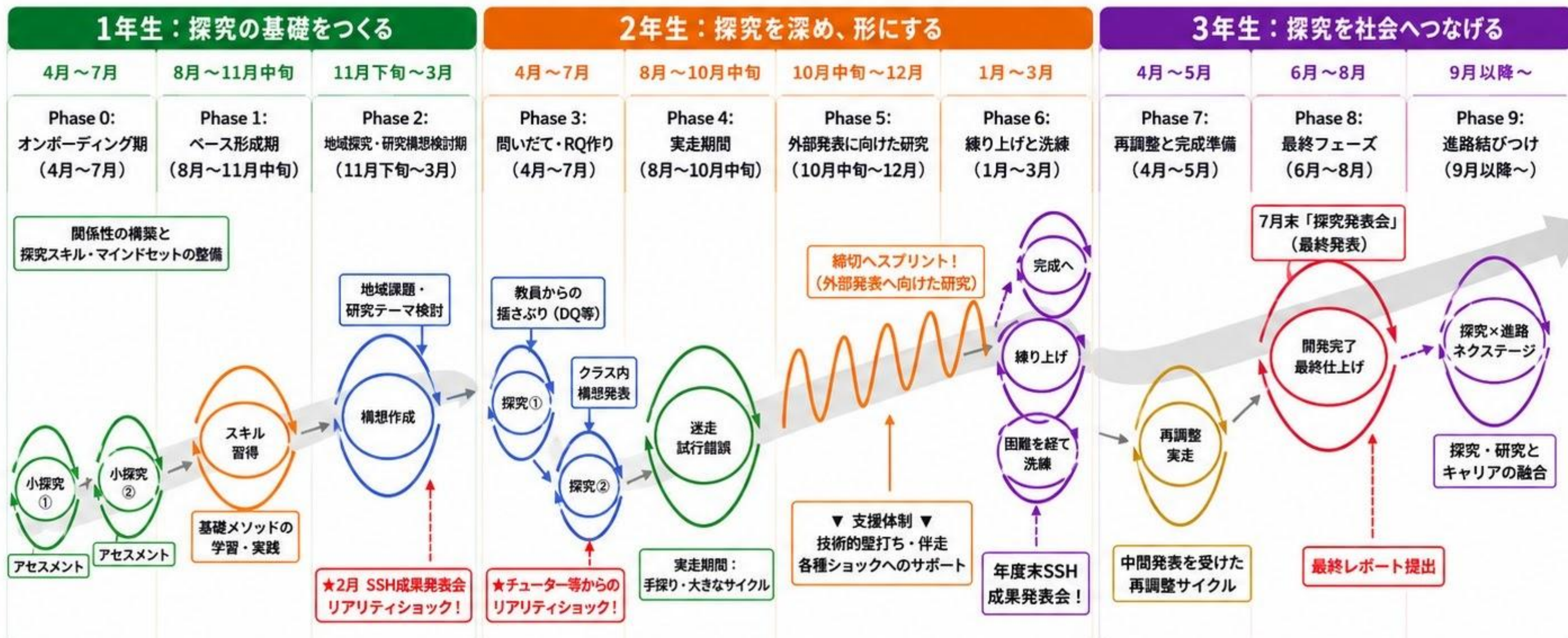


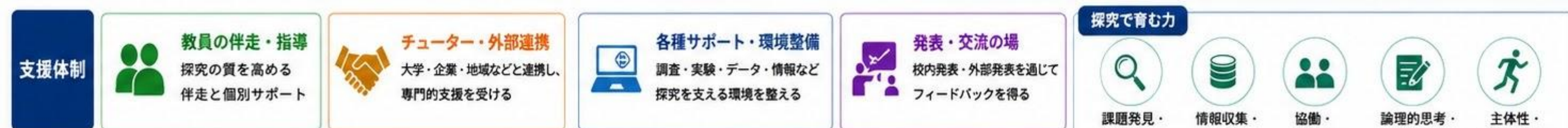
緑岡高校 探究学習カリキュラム・ジャーニーマップ（3年間の成長の道のり）

問いを立て、探究し、社会とつながり、未来を創る力を育む

高
↑
探究の深さ・熱量
↓
低



主な目的	1年生前半：探究の基礎を体験し、興味・関心を見つける ● 探究スキル・マインドセットの整備 ● 小さな成功体験と自己理解	1年生後半：問いを見つけ、研究の種を育てる ● 地域や社会の課題に気づく ● 研究テーマの仮説を立てる	2年生前半：探究を深め、試行錯誤を重ねて仮説を形に近づける ● 実走しながら課題に挑む ● 多様な視点を取り入れ、壁を乗り越える	2年生後半：成果を磨き上げ、発信の準備をする ● 外部発表で実績を得る ● 論理構成と表現を洗練する	3年生前半：探究を完成させ、価値を社会に届ける ● 最終発表で成果を提示 ● 学びを次の挑戦につなげる	3年生後半：探究の経験を進路・キャリアにつなげる ● 探究で培った強みをいかす ● 未来の選択肢を広げる
------	--	---	--	--	---	--

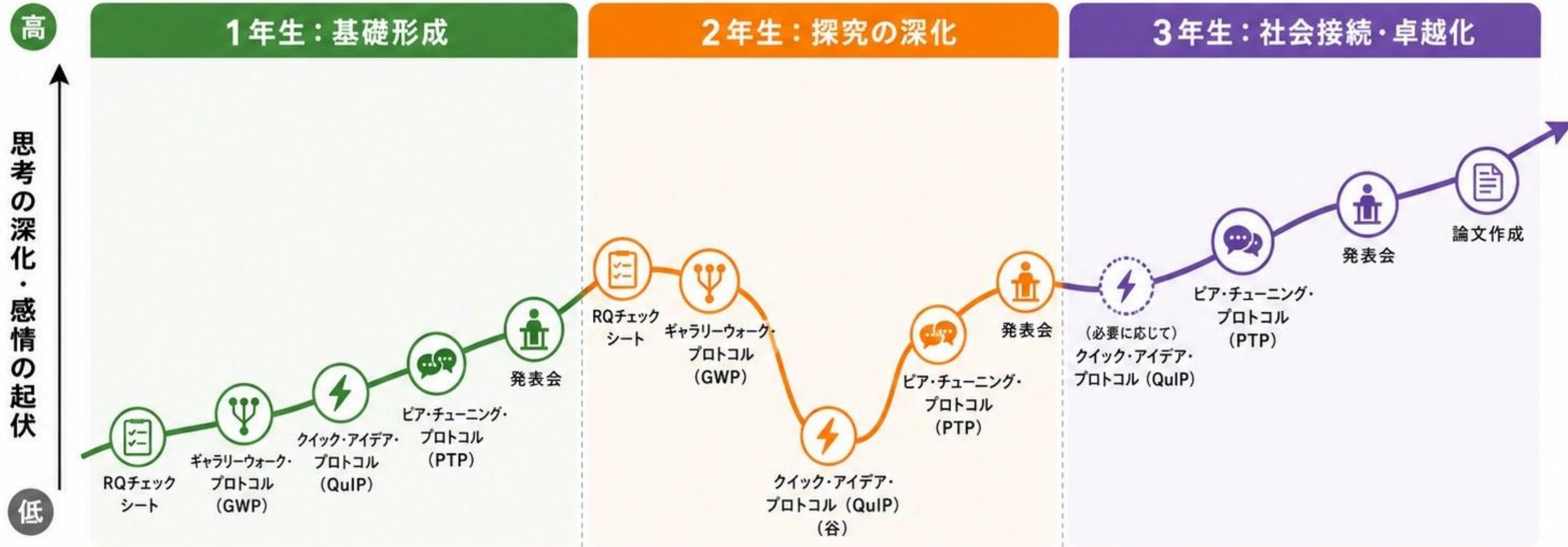


凡例： 1年生（基礎） 2年生（深化） 3年生（発展・社会接続）

（この画像はGoogle GeminiとChatGPTにて作成しました）

探究学習 3年間の成長曲線と教員の戦略的介入

生徒の思考の深化と感情の起伏に応じて、適切なプロトコルで学びを前進させる



逆引きQ&A（伴走ツール）

🕒 タイミング: 1年~3年 常時



1 RQチェックシート

- ✓ **タイミング** 1年生～2年生ははじめ
- ✓ **役割** 「問いの形式や
先行研究の有無を
確認するフィルター」

2 ギャラリーウォーク・プロトコル (GWP)



タイミング 1年生後半～2年生前期

役割 独りよがりを崩し、
外部の視点を取り込む

3 クイック・アイデア・プロトコル (QuIP)

 **タイミング** 1年中盤／2年の谷底
(必要に応じて3年)

役割 行き詰まった時に
思考を短時間で動かす

4 ピア・チューニング・プロトコル (PTP)

- 
タイミング 1年後期～3年発表前
- 
役割 論理の甘さや根拠の弱さを磨き、卓越性を高める

5 発表会・論文作成

 **タイミング** 2年後期～3年

 **役割** わかりやすく伝え、
学びを社会とつなぐ

1年生4月

2年生4月

3年生4月

3年生3月